

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業廃棄物指導課
 担当名: 監視・指導・撤去担当
 内線: 3128 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B26	環境産業へのステージアップ事業			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	産業廃棄物監視指導費	
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	なし			戦略項目	06 時代に応え未来を拓く人材育成		
						分野施策	040302 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業の概要 循環型社会の担い手である産業廃棄物処理業界に優秀な人材を確保し、環境産業へステージアップするため、業界のイメージを一新し、時代の潮流を捉えることができる人材を確保・育成を図る。また、太陽光パネル処理のための新技術の開発や処理技術の高度化を図る。 契約差金及び経費節減による減額補正 (1) 人材確保のためのイメージアップ事業 △94千円 (2) さんばい「稼ぐ力」増進事業 △10,719千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 人材確保のためのイメージアップ事業 1,230千円→1,136千円 (ア) 環境産業合同入社式 (イ) 3S運動宣言事業所登録 (ウ) 環境産業親子見学会 (エ) 3S運動優秀事例発表会 イ さんばい「稼ぐ力」増進事業 29,736千円→19,017千円 (ア) 太陽光パネル処理技術の研究・開発 (2) 事業計画 ア 3S運動等を推進することにより産廃業界のイメージを一新し、次世代を担う産廃人材を確保する。 イ 太陽光パネル処理技術の確立のため、製造業者、解体業者、中間処分業者、県環境科学センター等で検討会を立ち上げ、研究・開発を行う。 (3) 事業効果 ア 循環型社会を形成する社会インフラである産業廃棄物処理業の人材が確保され、経営基盤が安定し、持続的な社会インフラが確保される。 イ 太陽光パネル処理技術の開発により、新たなビジネスチャンスが生まれ、経営の大規模化、新規雇用が創出される。 (4) 補正予算の概要 ア 契約差金による減額 △10,622千円 イ 経費節減による減額 △191千円					
2 事業主体及び負担区分 県10/10									
3 地方財政措置の状況									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.2人=20,900千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△10,813	繰入金	△6,719	県債	△4,000			△94	20,153
現計額	30,966		15,736		14,000			1,230	